

1. サービス概要

IDCF クラウド CDN (コンテンツキャッシュ) (以下、本サービス) は、大容量コンテンツを高速に配信可能なコンテンツキャッシュ機能をデータ転送量に応じた従量制サービスとしてご提供します。

基盤として米 Fastly 社を採用しており、プログラマブルな Varnish ベースの CDN を提供します。特徴としては高速で配信拠点サーバー (POP) のキャッシュを更新でき、VCL を用いたキャッシュの細かい制御が可能です。POP は世界各国に設置され、より近い POP から配信することで高速なコンテンツ配信が可能です。

本サービスのご利用により、キャンペーンやイベントなどアクセス増加時やゲームや画像などのコンテンツ大量配信が見込まれる場合などに、配信元となるお客様サーバーの負荷軽減やエンドユーザーに対するサービス品質向上を図ることができます。

- インターネットの出入口となる東西拠点に配置されたキャッシュサーバー環境
- 月間データ転送量・リクエスト数に応じた従量制課金、契約期間や利用量などのコミットも不要
- シンプルかつすぐ始められる高負荷対策

1.1. 用語の定義

用語	定義
クラウドコンソール	IDCF クラウドを操作するためのウェブベースのインターフェースです。
サービス	コンテンツキャッシュを構成するコンフィギュレーションの単位を指します。
ドメイン	キャッシュサーバーのドメインを指します。
オリジンサーバー	オリジンサーバーのドメインを指します。
Fastly	米 Fastly 社が提供するコンテンツキャッシュサービスを指します。
コンフィギュレーション	サービス毎に作成され、コンテンツキャッシュを管理するための設定です。
バージョン	コンフィギュレーションの世代を管理するための番号です。
VCL	Varnish Configuration Language : Varnish の挙動をコントロールするための設定言語です。
VCL スニペット	VCL ロジックで書かれたスニペットです。
サロゲートキー	キャッシュ削除をコントロールするために http レスポンスヘッダーに埋め込む任意のキャッシュキー (タグ) になります。
Signed URL (ワンタイム URL)	期限付きトークンを使用して、限られた時間アクセス可能な URL を発行することができます。
POP (配信拠点)	コンテンツ配信拠点 (Point Of Presence) を指します
リージョン (地域)	配信拠点の集合で課金上の区切りを指します。 本サービスにおけるリージョンは IDCF クラウドのリージョンではなく、Fastly 社の課金の区切りとしてリージョン (地域) が設定されています。

Google Cloud Platform	Google が提供するクラウドプラットフォームおよびサービスの総称です。IDCF クラウドでは、クラウドストレージおよびデータ分析（Powered by Google Cloud Platform）の基盤として採用しております。
-----------------------	---

1.2. 提供機能

本サービスは、以下の機能で構成されます。

タイプ	項目	内容
基本サービス	コンテンツキャッシュ機能	基本的なコンテンツキャッシュの機能を提供します。 コンテンツをキャッシュさせることで、オリジンの負荷分散、高速配信につなげることが出来ます。HTTP/HTTPS 通信に加えて、HTTP2・IPv6 などの通信プロトコルを利用可能です。
オプションサービス	持ち込み証明書 (TLS1.2 以上)	お客様所有の TLS 証明書を CDN に登録します。 ^{*1}
	共有証明書 (TLS1.0/1.1 以上)	IDCF の提供する SAN 証明書に独自ドメインのコモンネームを追加します。 ^{*2}
	共有ワイルドカード証明書 (TLS1.0/1.1 以上)	IDCF の提供する SAN 証明書にワイルドカード付独自ドメインのコモンネームを追加します。 ^{*2}

*1: TLS プロトコルの SNI (Server Name Indication) 拡張によるお客様独自ドメイン名の TLS 証明書のご利用が可能です。お客様独自ドメイン名 TLS 証明書は、お客様にてご用意いただけます。

*2: 独自ドメインを利用可能になりますが、証明書の管理は IDCF となります。ドメイン名のリストを IDCF の管理する証明書の SAN フィールドに追加します。

※SNI (Server Name Indication) について：最新のブラウザは、ほぼすべて SNI に対応していますが、一部の古いブラウザやアプリケーション独自のビューアなどでは、SNI をサポートしていない場合があります。SNI 非対応のブラウザでアクセスしたクライアントに対しては、警告メッセージが表示される場合があります。あらかじめご了承ください。

(参考) SNI 対応ブラウザ一覧: Wikipedia (https://ja.wikipedia.org/wiki/Server_Name_Indication)

1.3. 契約の単位

本サービスは、IDCF クラウドのアカウントを 1 契約とします。

1.4. 料金

1.4.1. 初期費用

本サービスに、初期費用は発生しません。

1.4.2. 月額料金

本サービスは、以下の各種コンポーネントに対して月額従量料金が発生します。各種項目の利用量算出方法については、基盤である Fastly 社のポリシーに従います。

項目	配信拠点	課金単位	月額料金
データ転送料金	Asia (Japan), North America, Europe	月間データ転送量 100TB (100,000GB) 以下 1 GB につき	9 円
		月間データ転送量 100TB (100,000GB) を超える利用分 1 GB につき	6 円
	South America, Australia, Brazil, South Africa, India	月間データ転送量 100TB (100,000GB) 以下 1 GB につき	15 円
		月間データ転送量 100TB (100,000GB) を超える利用分 1 GB につき	13 円
リクエスト料金	Asia (Japan), North America, Europe	月間リクエスト数 10,000 リクエストにつき	1.5 円
	South America, Australia, Brazil, South Africa, India	月間リクエスト数 10,000 リクエストにつき	2.5 円

1.4.3. 定額プラン

定額プランは、一定のデータ転送量およびリクエストを上限とし、それぞれの利用料を定額でご利用いただける料金プランです。なお、月間データ転送量およびリクエストが設定された上限値を超えた場合は、別途、所定の超過利用分の従量料金が発生します。各種項目の利用量算出方法については、基盤である Fastly 社のポリシーに従います。^{*1}

定額プラン名	項目	上限値	月額料金	超過時従量料金
5TB 定額プラン	データ転送料金 (ASIA, NA, EU)	5TB(5,000GB)まで	31,000 円	12 円 (1GB につき)
	データ転送料金 (その他)	100GB まで	1,000 円	15 円 (1GB につき)
	リクエスト料金	100,000,000 リクエストまで	8,000 円	2 円(10,000 リクエストにつき)
10TB 定額プラン	データ転送料金 (ASIA, NA, EU)	10TB(5,000GB)まで	54,000 円	13 円 (1GB につき)
	データ転送料金 (その他)	200GB まで	2,000 円	15 円 (1GB につき)
	リクエスト料金	200,000,000 リクエストまで	14,000 円	2.5 円(10,000 リクエストにつき)
20TB 定額プラン	データ転送料金 (ASIA, NA, EU)	20TB(5,000GB)まで	75,000 円	18 円 (1GB につき)
	データ転送料金 (その他)	500GB まで	5,000 円	15 円 (1GB につき)
	リクエスト料金	400,000,000 リクエストまで	20,000 円	3.5 円(10,000 リクエストにつき)

*1: 上記料金はアカウント単位での課金になります。

1.4.4. オプションサービス

証明書の持ち込み、コモンネームの追加には以下の月額料金が発生します。

項目	品目	課金単位	月額料金
オプションサービス	持ち込み証明書	証明書 1 枚につき	3,000 円
	共有証明書	FQDN	10,000 円
	共有ワイルドカード証明書	FQDN	35,000 円

1.4.1. 課金サイクル

本サービスにおいて、請求日はサービス利用月の翌々月となりますのでご注意ください。なお、クラウドコンソール上で前月の利用額および請求予定額を確認することが可能です。

項目	内容	
請求サイクル	■ 従量タイプ 毎月 1 日から末日までの期間の利用状況に応じたサービス料金を請求します。	
請求日	クレジットカード	クレジットカード発行会社の規定に従います*1
	銀行振込	利用月の翌々月 10 日
	口座振替	

*1: 翌々月 1 日～10 日の間に発行会社へ請求します。

1.4.2. 連携サービスに向けた IDCF クラウドからの転送料金（IDCF クラウドでの課金について）

IDCF クラウドから仮想ルーターを経由したキャッシュサーバー向け通信について、IDCF の定めた計測法で確認された通信に限り無償とします。無償となる対象の通信は仮想ルーターの無償枠(3,240GB)とは別枠になります。

項目	内容
キャッシュサーバー IP アドレスレンジ	https://api.fastly.com/public-ip-list

1.4.3. 本サービスに向けたクラウドストレージ、データ分析からの転送料金

Fastly 社は Google Cloud Platform の CDN Interconnect 対象であるため、GCP 各プロダクトからのキャッシュサーバー向け通信に割引が適用される場合があります。詳細については下記 URL をご確認ください。

<https://cloud.google.com/interconnect/docs/how-to/cdn-interconnect>

1.5. 提供範囲

1.5.1. 提供地域及び対象サービス

本サービスは、IDCF クラウドの各リージョン・各ゾーンにおいて利用可能なグローバルサービスです。基盤として、Fastly 社の提供するコンテンツキャッシュサービスを利用しているため、配信拠点については、Fastly の提供リージョンに準じます。

サービス区分	対象サービス	配信拠点	提供可否
クラウド	IDCF クラウド	Fastly の提供リージョン	○

2. サービス仕様

2.1. コンテンツキャッシュ機能

項目	内容
基本キャッシュ機能	設定に基づいて基本キャッシュ機能を提供します。
配信拠点	国内 4 拠点を含む全世界*1
対応プロトコル	IPv4/IPv6, http/https/http2*2
オリジンサーバー	制限なし
ファイル形式	制限なし
ファイルサイズ	デフォルト上限 2GB、VCL 設定により 5GB までキャッシュ可能です。*3
高速キャッシュ削除	URL、サロゲートキー（タグ）を用いた高速キャッシュ削除が可能です。
バージョンング	設定をバージョン管理できます。
VCL スニペット	VCL スニペットを利用した機能設定・拡張が可能です。
Signed URL（ワнтаイム URL）	VCL スニペットと API を用いて Signed URL（ワнтаイム URL）の利用が可能です。
配信拠点制御	独自ドメインを利用して、配信拠点を ASIA、EU、NA に限定することができます。

*1: <https://www.fastly.com/network-map>

*2: オリジンサーバー側の利用プロトコルは IPv4、http/https になります。

*3: VCL を利用して 5GB を超えたファイルの配信を行うことができます。

2.2. 設定項目

初期設定で提供される機能の一覧です。

項目	内容
サービス	設定を管理する単位になります。アカウントにつき 10 個まで作成できます。
キャッシュ FQDN	キャッシュサーバーとして応答するドメインを設定します。
オリジン側通信プロトコル	HTTP, HTTPS
TLS 証明書	オリジンサーバーの証明書を PEM 形式で設定できます。証明書が自己証明書等であった場合の警告を解決できます。*1
ホストヘッダー設定	オリジンサーバーに送るホストヘッダーを設定できます。
認証ホスト名	オリジンサーバーに送る証明書の認証ホスト名（コモンネーム）を設定できます。
SNI ホスト名	SNI ホスト名を指定できます。

*1: 秘密鍵のパスフレーズは解除しておく必要があります。

2.3. API

本サービスでは IDCF 独自 API、Fastly が提供する API、ツール等を利用し、外部プログラムから柔軟にコントロールできます。API エンドポイントおよび API キーについてはクラウドコンソール上で確認できます。

2.3.1. IDCF 独自 API

- Signed URL (ワンタイム URL)
- キャッシュ削除

2.3.2. Fastly 社が提供する API

IDCF クラウドの発行するエンドポイントと API キーを使用して、Fastly 社が提供する API を利用できます。

仕様の詳細については以下をはじめとした API のリファレンスサイトを参照ください。

(IDCF 独自 API) https://www.idcf.jp/api-docs/apis/?id=docs_cdn_reference-v1

(Fastly 社 API) <https://docs.fastly.com/api/>

なお、以下の API につきましては、本サービスの適切な運用のためご利用いただけません。

- Authentication 全 API(<https://docs.fastly.com/api/auth>)
- Account 全 API(<https://docs.fastly.com/api/account>)
- Web Application Firewall(WAF) 全 API(<https://docs.fastly.com/api/waf>)
- Fastly Image Optimizer 全 API(<https://docs.fastly.com/api/imageopt/>)
- Configuration Service 「POST」「DELETE」メソッド (<https://docs.fastly.com/api/config#service>)

3. サービス保守運用

3.1. カスタマーサポート

お客さまからのお問い合わせは、すべて本サービスのカスタマーポータルから受け付けます。その他の手段（電話による口頭の依頼、メール、又は FAX 等）によるご依頼は受け付けていません。ただし、プレミアムサポート(有償)をご契約の場合のみ、お電話でのサポートが可能となります。サポートの受付・対応時間は以下のとおりです。

項目	媒体	受付時間	対応時間
サービス お問い合わせ ^{*1}	カスタマーポータル	24 時間 365 日	平日 9:00~17:00
	プレミアムサポート	平日 9:00~17:00	平日 9:00~17:00
	メール	受け付けていません	
障害連絡受付 及び その対応 ^{*2}	カスタマーポータル	24 時間 365 日	24 時間 365 日 ^{*4}
	プレミアムサポート	平日 9:00~17:00	平日 9:00~17:00
	メール	受け付けていません	

*1: サービスお問い合わせ対応時間は、土日・祝日、当社指定の休業日を除きます。

*2: 当社が障害を検知した場合は、指定された連絡先にメール、電話、当社所定のポータルサイトのいずれかで通知を行います。

*3: クラウドコンソールからプレミアムサポート（別途有償）をご契約いただくと、標準サポートに加え電話でのお問い合わせが可能になります。お客様の電話を受ける際に、アカウント毎に発行された PIN コードを用いて本人確認を行います。

*4: お客様に影響を及ぼさない事象と当社が判断した場合は、24 時間 365 日対応の対象外となります。

注) お問い合わせや障害連絡受付の応答時間および解決時間は、当該事象の Severity（深刻度）等に応じて異なります。また、当社は当該事象の解決のために商業的に妥当と思われる努力を行いますが、あらかじめ特定の時間内に完了することは保証しません。

3.2. 障害通知及びメンテナンス情報

本サービスに関する障害情報及びメンテナンス情報の通知に関しては、以下のとおりです。

カテゴリ	通知方法
障害情報	当社クラウドコンソールにてお知らせいたします。*1
メンテナンス情報	

*1: サービス影響がでるクリティカルな障害やメンテナンスの場合、メールで通知する場合があります。

4. 契約条件

4.1. サービスご利用条件

本サービスは、以下の契約書類に定めるご利用条件に従いお客様に提供されます。

契約名	契約書類
本サービス 利用契約	「クラウドサービスに関する契約約款」、「サービス仕様書（本書）」、当社が定めるその他の各種規程及びその他本サービスの申込書に記載の内容（総称して「本サービス約款等」）にご同意いただくこと。

4.2. 契約期間、最低利用期間

本サービスの最低利用期間は以下のとおりです。

項目	詳細
最低利用期間	本サービスの利用契約は、期限の定めはなく、「4.3 解約」に従って本サービスの利用契約を終了させることができます。本サービスに最低利用期間はありません。

4.3. 解約

- お客様及び当社は、いつでも本サービスに係る当社所定のウェブサイトから又は当社が定める方法により本サービス利用契約を即時に解約することができます。
- 本サービスのみの利用契約を単体で解約することはできません。本サービスの利用契約を終了するには、会員契約の解約（アカウントの廃止）が必要です。本サービスの利用契約の解約は、「クラウドサービスに関する契約約款」の「クラウドサービスに関する会員規定」第 16 条に記載の方法により解約できます。

- 解約後はサービスをご利用いただくことができませんのであらかじめご了承ください。

4.4. SLA（Service Level Agreement: 品質保証制度）

本サービスは、基盤に Fastly 社の CDN を採用しております。そのため品質目標および品質保証制度についても、Fastly の CDN サービスの仕様に準じて提供させていただきます。）*1

*1:<https://docs.fastly.com/guides/detailed-product-descriptions/service-availability-sla>

4.4.1. 品質保証の対象

本サービスの品質保証制度は下記の範囲となります。

- CDN 基盤の可用性

※当社クラウドコンソールの可用性については SLA の対象外となります。

4.4.2. 品質保証（SLA）

本サービスの SLA については月の稼働率で計算されており、SLA に応じて減額を行います。

SLA 認定については Fastly 社のテクニカルサポートの判断に従います。

可用性	品質 (Period of Degraded Performance *2)	月額クレジット
99.99%以上 100%未満	4.32 分まで	1%
99.9%以上 99.99%未満	43.8 分まで	5%
99.0%以上 99.9%未満	7.2 時間まで	10%
98%以上 99%未満	14.4 時間まで	25%
98%未満	14.4 時間以上	50%

4.4.3. 返金の申請義務

SLA の権利発生から 25 日以内に当社に申告しなかった場合はその権利を失います。

4.4.4. 請求の支払い義務

SLA 適用申請中であっても、確定した請求書の支払い義務はなくなりません。

4.5. ご利用上の制限及び注意事項

「クラウドサービスに関する契約約款」に定めるほか、本サービスに関して以下の制限事項及び注意事項があります。

- 本サービスにおいて、お客様が使用するドメイン名もしくは SSL 証明書は、お客様自身が取得・保有するものか、又は正当な使用許諾を受けたものでなければなりません。また、本サービスにおいてお客様が使用する SSL 証明書の管理（有効期限の管理、更新）、セキュリティ及び当該 SSL 証明書の利用規程・ライセンス条件等の遵守に関して、お客様が単独の責任を負うものとし、当社は一切責任を負いません。
- お客様は、本サービスが本質的に情報の喪失、改変、破壊等の危険が内在するサービスあることを理解したうえで、すべて

のお客様データをお客様自らの責任において利用、保管管理するものとします。

- お客様は、当社がお客様の特定の目的への適合性及び本サービスにおけるデータの完全性について何ら保証しないことを了承するものとします。
- お客様は本サービスの利用に必要な端末機器等のハードウェア、OS、アプリケーション、インターネット接続回線等について、自らの責任と費用において準備するものとします。お客様の OS、アプリケーション等の不具合や脆弱性について、当社は一切の責任を負いません
- クラウドサービスに関する契約約款および諸規定に基づいて、本サービスの利用契約が解約された場合、当社又は Fastly は当該契約およびこれに含まれる蓄積データをお客様の承諾なく削除できるものとします。
- 本サービスの設備および Fastly サービスのメンテナンス実施により、一時的にサービスを停止する場合があります。サービス停止を伴うメンテナンス実施が必要になった場合は、作業実施の 2 週間前までに当社より事前に通知いたします。ただし、緊急やむを得ない場合はこの限りではありません。
- お問い合わせや障害連絡受付の応答時間および解決時間は、当該事業の Severity（深刻度）等に応じて異なる場合があります。また当社は当該事業の解決のために商業的に妥当と思われる努力を行いますが、あらかじめ特定の時間内に完了することを保証するものではありません。
- Fastly 社 のサービス終了に伴い、サービスの継続が困難となる場合間前当社からお客様に対してその旨を通知します。通知から 60 日以内もしくは、Fastly サービスのサポート終了日までのどちらか遅い期日までに、お客様に提供可能な代替サービスへの新規ご契約をいただくか、上記期日をもって契約解除とさせていただきます。契約を切り替える場合の新規導入費用が必要となり月額料金も変更となる場合があります。
- お客様は、適切な料金計算のため、Fastly がお客様の本サービスの利用状況についての情報を確認することを了承するものとします。
- お客様は、本サービスをお客様がご利用いただく、個人情報および個人データを Fastly に開示することがあることに同意します。
- 定額プランは、IDCF クラウドの 1 アカウントにつき 1 契約のみお申し込みいただけます。
- 1 アカウントに異なる定額プランを同時に適用することはできません。
- 定額プランご利用対象月は、月間データ転送量が 0 GB の場合であっても所定の月額費用が発生するものとします。

4.6. 免責事項

クラウドサービスに関する契約約款及びサービス申込み時に提示されるもののほか、本サービスに関して、以下の免責事項があります。

- 当社は、本サービスについて、お客様が意図する特定利用目的への適合性、有用性、確実性、完全性等に関し、いかなる保証責任も負いません。
- 当社は、本サービスの利用によって生じたお客様または第三者の損害に対して、いかなる責任も負わないものとします。

4.7. 権利帰属

本サービスに関連する著作権、特許権その他の知的財産権は、当社が保有します。なお、本サービスのご利用にあたり、原始的にお客様が保有していた情報に関する権利は、お客様が保有します。

4.8. その他

- 本サービス仕様書の記載事項及び本サービス仕様書に記載がない事項については、クラウドサービスに関する契約約款及びサービス申込み時に提示される各条項及び各規定が優先的に適用されます。